

- 1 体の中に棒状の骨格を持ち、それが体を支える中心となっている動物群を何という？
- 2 イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？
- 3 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 4 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 5 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？
- 6 受粉後、花の植物の器官のうち、成長して種子に変わる部分を何という？
- 7 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 8 脊椎動物のうち、胎生という特徴を持ち、子供を乳で育てるグループを何という？
- 9 双子葉類の葉に見られる、網目状に発達している組織を何という？
- 10 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
- 11 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
- 12 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
- 13 魚類などが水中から気体を効率よく取り込むために必要な物質は何か？
- 14 被子植物が種子から発芽した際に最初に出る葉のことを何という？
- 15 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
- 16 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 17 葉の根元から先端にかけて真っ直ぐに伸びるタイプの葉脈を何という？
- 18 シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
- 19 花の最も外側にあって、つぼみのときに花の内側を守っている、緑色の部分を何という？
- 20 おしべやめしべなどの花を咲かせ、子房の中に胚珠があることで子孫を残す植物のグループを何という？
- 21 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 22 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	脊椎動物 は、背骨（脊柱）という硬い構造を体の中心に持ち、これが運動や体を支える土台となります。		脊椎動物	☐
2	外套膜 は、貝類やイカ、タコなどの体に見られる筋肉質の組織です。		外套膜	☐
3	虫媒花 は、目立つ花びらや甘い蜜、香りなどを出します。		虫媒花	☐
4	これは、観察する試料を載せる長方形の「 スライドガラス 」と、その上から被せる「カバーガラス」の2枚のガラス板で構成されます。		スライドガラス	☐
5	受粉後に子房が成長してできるのが 果実 です。		果実	☐
6	花において、めしべの根元にあるふくらみを子房と呼び、その中にある小さな粒が 胚珠 です。		胚珠	☐
7	師管 は維管束の構成要素の一つで、葉でつくられた糖などの養分を、体内の必要な場所へ分配する役割を果たします。		師管	☐
8	哺乳類 は、体毛を持ち、体温を一定に保つ恒温動物です。		哺乳類	☐
9	双子葉類の葉には、網目状に広がった線が見られます。これが 葉脈 です。		葉脈	☐
10	骨格 は、脊椎動物の体を内側から支える重要な構造です。		骨格	☐
11	胚珠 は、めしべの下部にある子房の中に守られています。		胚珠	☐
12	道管 は維管束の一部を構成する管で、主に根から上方向へ向かって水や水に溶けた栄養分を輸送します。		道管	☐
13	酸素 は生物の呼吸において必須の元素です。		酸素	☐
14	子葉 は、種子が発芽した時に最初に見られる葉のことで、胚の一部が発達したものです。		子葉	☐
15	柱頭 はめしべの最も先端にある部分で、花粉を効率よく受け止める役割があります。		柱頭	☐
16	被子植物 は、種子植物の中で最も多くの種を含み、私たちの身近な野菜や花、樹木の多くが含まれます。		被子植物	☐
17	平行脈 は、葉の根元から先端まで葉脈が平行に走っている状態を指します。		平行脈	☐
18	維管束 は、根から吸い上げた水や養分を運ぶ管の束です。		維管束	☐
19			がく	☐
20	被子植物 は、花びらやがく、おしべ、めしべといった構造を持つことが特徴です。		被子植物	☐
21	哺乳類 は、鳥類とともに恒温動物に分類される脊椎動物のグループです。		哺乳類	☐
22	ひげ根 は、トウモロコシやイネ、ユリなどの単子葉類に見られる特徴的な根の形です。		ひげ根	☐

言えなかった用語ノート